

令和2年度 京都市立銅駄美術工芸高等学校 教員公募 募集要項

○教育理念

自由快活な校風のもとで、自他を敬愛する思いやりある心を育み、人格を陶冶するとともに、広く芸術や造形の分野における担い手となるための、高い理想と豊かな感性を持った創造力溢れる人間を育てる。

○教育目標

- ・美術系進学希望者の学力・実技力の向上をはかる。
- ・美術と関わる産業界で活躍できる人材を育成する。
- ・美術工芸作家を目指すための能力を養う。

○学校の概要

明治13年（1880年）に京都御苑内に「京都府画学校」として創立し、今年で創立140年目。昭和55年（1980年）に日吉ヶ丘高校美術コースから、現校地で単独開校した。これまで文化勲章受章者、文化功労者をはじめ、多数の美術工芸作家を輩出し、産業界、教育の現場でも卒業生が活躍している。平成16年（2004年）より8科を、1科8専攻（日本画・洋画・彫刻・漆芸・陶芸・染織・デザイン・ファッショナート）に改編した。学校は、京都の中心部、鴨川の河畔に位置し、自然豊かで静かな環境にある。進路は、ほとんどの生徒が美術系の国公立4年制大学、私立4年制大学、専門学校へ進学する。学校は、令和5年（2023年）には、京都駅東部崇仁地区に新築移転予定である。

○求める人材

本校は、美術専門高校としての特殊性を大切にしながら、多様で変化の激しい社会の中で、自らの力と個性で生き抜く普遍性のある力の育成を目指している。現在、生徒の進路実現のための確かな学力保障と、課題解決能力やコミュニケーション能力の伸長を実現するため、ICT機器、特にiPadを活用したアクティブラーニングを推進し、美術を通して社会とつながる学び、教科横断型の学びに取り組んでいる。本校の教育理念と教育目標を理解し、この新しい学びのスタイルに積極的に取り組むとともに、「信頼と共感」「対話と協働」の姿勢を大切にして教育にあたる人材を求めている。

①募集対象

- ・京都市立学校に勤務する教諭（ただし、主幹教諭、指導教諭及び養護教諭は含まない）のうち、令和元年度末において本市採用後6年以上、かつ2校以上での勤務経験を有し、現任校での勤務歴が3年以上になる者（休職・育児休業の期間は年数に含めない。）。加えて、本応募について現任校校長の理解を得ている者。※令和元年11月1日現在、長期にわたり休暇休務を取得している者（妊娠していることが判明した場合もこれに準ずる。），教員公募制度、希望転任制度により現任校に異動した者、異動を希望しない者を除く。
- ※他校種から応募を希望する者は、高等学校教員免許状を所有又は令和2年度4月1日までに取得見込であること。また、現在の教科を変更することとなる応募は認められない。

②募集人員 1名

③募集期間 令和元年11月8日（金）～令和元年度11月18日（月）

④提出書類 志願書（様式1）及び自己アピール書（様式2）

⑤提出先 現任校校長

⑥選考 書類選考の後、個人面接を行う。

⑦結果通知 現任校校長を通じて、令和元年12月4日（水）までに通知する。

最終結果は、教育委員会から内示をもって通知する。